

## 防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成31年度病害虫発生予察防除情報第2号

## 茶のクワシロカイガラムシの防除対策について

本虫の第1世代の防除時期が近づいています。下記の点を参考にして適期防除をお願いします。

各圃場における発生状況に注意するとともに、今後の予測は当所のホームページで随時更新しますので参考にしてください。

## 記

## 1. 発生状況等

(1) 本虫第1世代のふ化盛期は、下表のとおり予測される。

表 第1世代のふ化盛期予測日（4月24日時点）

地区名	標高(m)	令和元年	平成30年	平成29年	平年 (過去10カ年)
東彼杵町太の原	360	5/16	5/16	5/21	5/21
五島市上大津	77	5/12	5/5	5/9	5/11

注1) 方法は「有効積算温度則による防除適期予測法(農林技術開発センター茶業研究室)」により、東彼杵町太の原(農林技術開発センター茶業研究室による測定値)、五島市上大津(アメダスデータ)で予測した。

なお、それぞれ4月24日以降のデータは東彼杵町太の原過去5カ年平均、五島市上大津平年値を用いた。

注2) 気温が高くなるとふ化盛期が早まる可能性があるので注意する。

(2) 4月後期の巡回調査(16筆)における寄生株率は4.4%(平年6.9%)、発生圃場率は50.0%(平年39.4%)であった。

## 2. 防除対策

(1) ふ化後の幼虫が1回脱皮してロウ質のカイガラを作りはじめると、薬剤の効果が低下するので、ふ化盛期(50%ふ化卵塊雌率が半数となった日)～ふ化盛期5日後までに防除する。現地でふ化状況を調査している場合は、その調査に基づいて防除時期を判断する。なお、同一地区内の圃場でも標高や土地条件により気温が異なり、ふ化盛期が前後する場合がありますので注意する。

(2) 株内の枝や株元に薬液がかかるように十分量散布する。

(3) 薬剤散布にあたっては、使用基準を遵守する。

○病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県病害虫防除所ホームページ」アドレス：<http://www.jpnp.ne.jp/nagasaki/>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027

